

「第2次健康うつのみや21」及び 「第2次宇都宮市歯科口腔保健基本計画」の 計画最終年度（令和6年度）における取組状況について

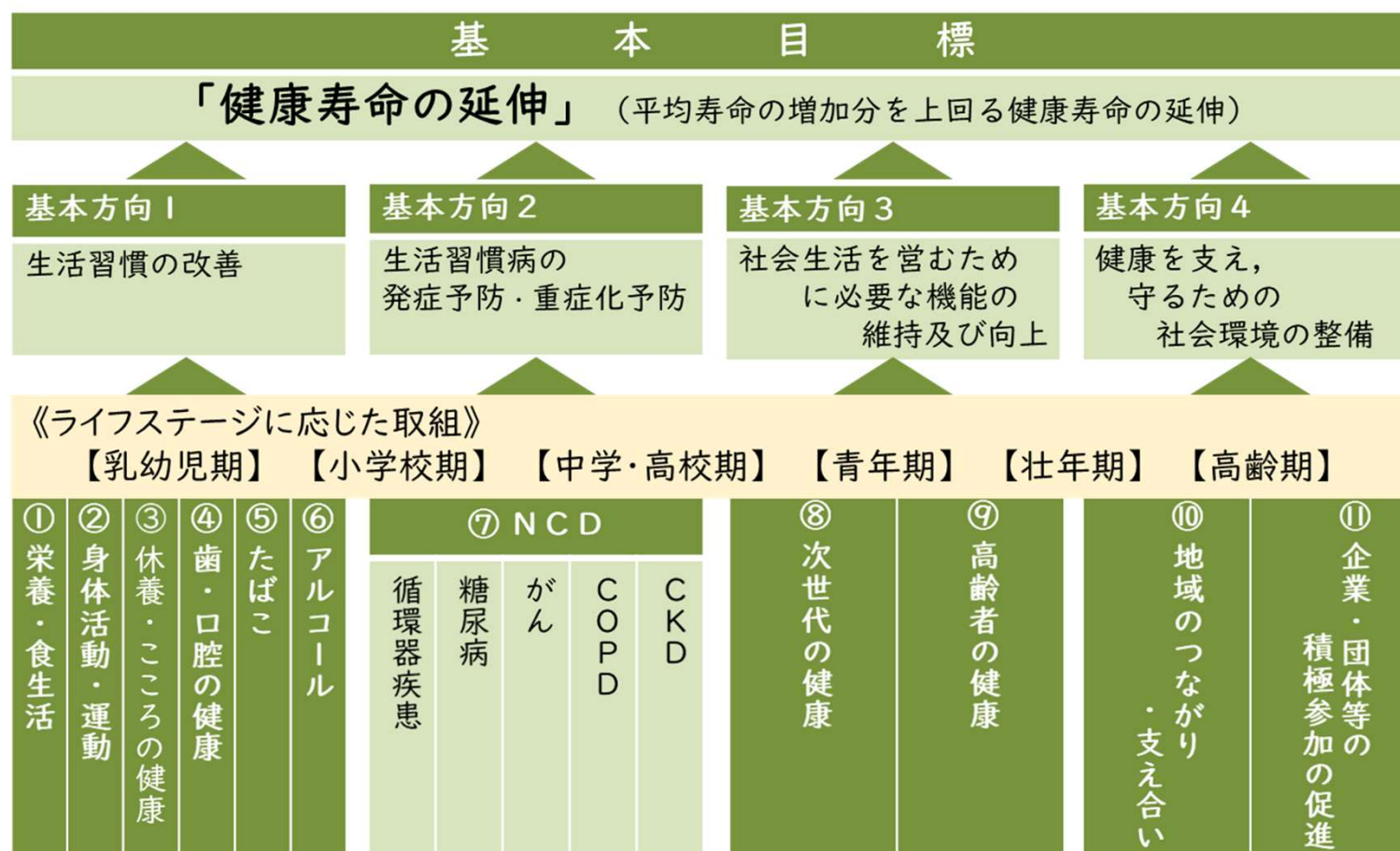
◎趣旨

「第2次健康うつのみや21」及び「第2次宇都宮市歯科口腔保健基本計画」の改定にあたり、令和5年度までの取組状況から最終評価を行い、令和6年度の保健衛生審議会において報告したところであるが、今回、計画の最終年度となる令和6年度の取組状況の評価を行ったため報告するもの

令和8年2月27日
保健福祉部保健所健康増進課

1 第2次健康うつのみや21の概要

- (1) 計画期間 平成25年度～令和6年度
- (2) 基本理念 「ともに支え合う，健康で幸せなまちづくり」の実現
- (3) 基本目標 「健康寿命の延伸」（平均寿命の増加分を上回る健康寿命の延伸）



- ・ 基本目標である「**健康寿命の延伸**」の実現に向けて，**4つの基本方向**を設定
- ・ 取組の推進にあたり，**11の分野**を設定
- ・ 生活習慣や身体的・精神的な発達状況，身体機能などに応じて，**ライフステージごとの取組**を設定

2 第2次健康うつのみや21の取組結果

(1) 取組事業の評価基準

分野別に設定した活動指標の目標値に対して、令和6年度の実績を評価

評価基準	区 分	
目標値に対して、90%以上の達成状況	A	達成
目標値に対して、70%以上90%未満の達成状況	B	概ね達成
目標値に対して、70%未満の達成状況	C	達成していない

2 第2次健康うつのみや21の取組結果

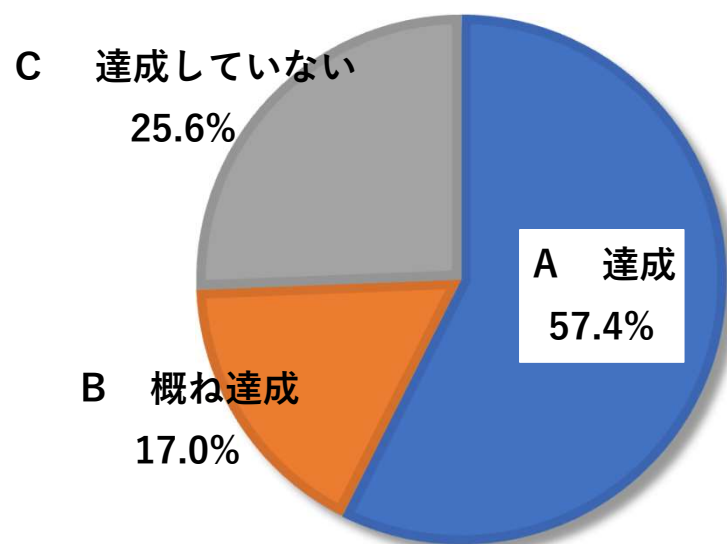
(2) 各分野における評価集計（詳細は、資料2-1参照）

基本方向	分 野		活動指標（97事業） ※分野の重複含む（延べ230事業）			
			A	B	C	計
《基本方向 1》 生活習慣の改善	(1) 栄養・食生活		17	6	5	28
	(2) 身体活動・運動		12	4	8	24
	(3) 休養・こころの健康		13	1	3	17
	(4) 歯・口腔の健康		15	1	5	21
	(5) たばこ		4	1	1	6
	(6) アルコール		4	1	1	6
《基本方向 2》 生活習慣病の発症予防・重症化予防	非 感 染 性 疾 患 (7)	非感染性疾患	3	3	5	11
		循環器疾患	5	3	5	13
		糖尿病	5	3	5	13
		がん	6	1	1	8
		COPD(慢性閉塞性肺疾患)	2	0	1	3
		CKD(慢性腎臓病)	2	3	5	10
《基本方向 3》 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	(8) 次世代の健康		19	6	2	27
	(9) 高齢者の健康		10	6	5	21
《基本方向 4》 健康を支え、守るための社会環境の整備	(10) 地域のつながり・支え合い		5	0	4	9
	(11) 企業・団体等の積極的参加の推進		10	0	3	13
	計		132	39	59	230

2 第2次健康うつのみや21の取組結果

(3) 令和6年度の取組結果まとめ

230事業のうち、「達成」「概ね達成」を合わせると、
171事業（74.4%）となり、7割以上の事業が順調



【主な事業評価】

「A：達成」事業のうち、

- ・「栄養・食生活」「身体活動・運動」などの「生活習慣の改善」の分野では、疾病や生活習慣との関係を理解し、生活習慣病を予防することを目的とした「健康づくり栄養教室」や、運動習慣の定着を目的とした「健康ポイント事業」において、大幅に目標値を上回った。

「C：達成していない」事業のうち、

- ・「循環器疾患」「糖尿病」などの「生活習慣病の発症予防・重症化予防」の分野では、特定保健指導等において、目標値を下回ったが、相談会の土日開催など、利用しやすい環境整備に努めた。

分野の重複を含め230事業のうち、
令和6年度の進捗目標に対して、
「A：達成」が132事業（57.4%）、
「B：概ね達成」が39事業（17.0%）、
「C：達成していない」が59事業（25.6%）だった。

3 第2次宇都宮市歯科口腔保健基本計画の概要

- (1) 計画期間 平成30年度～令和6年度
- (2) 基本理念 歯と口腔の健康を通じ、全身の健康づくりに努め、健康寿命の延伸を図る
- (3) 基本目標 口からはじめる健康づくりを実践し、生涯にわたりいきいきと健やかに過ごします。

基本理念

歯と口腔の健康を通じ、全身の健康づくりに努め、健康寿命の延伸を図る

◎歯及び口腔の健康づくりを通じて、上位計画である「健康うつのみや21」の基本目標である「健康寿命の延伸」を目指し、基本理念としている。

基本目標

口からはじめる健康づくりを実践し、生涯にわたりいきいきと健やかに過ごします

◎基本理念に基づき、市民の目指すべき姿として、基本目標を掲げている。

基本方向1

生涯にわたる歯科疾患の予防及び口腔機能の維持・向上

【ライフステージ】

妊娠期・乳幼児期

学齢期

成人期

高齢期

基本方向2

障がい者・要介護者等への歯科口腔保健の推進

基本方向3

歯科口腔保健を推進するための環境整備

◎基本目標の実現に向けて、3つの基本方向を設定している。

4 第2次宇都宮市歯科口腔保健基本計画の取組結果

(1) 取組事業の評価基準

基本方向別，ライフステージ別に設定した活動指標の目標値に対して，令和6年度の実績を評価

評価基準	区 分	
目標値に対して，90%以上の達成状況	A	達成
目標値に対して，70%以上90%未満の達成状況	B	概ね達成
目標値に対して，70%未満の達成状況	C	達成していない

4 第2次宇都宮市歯科口腔保健基本計画の取組結果

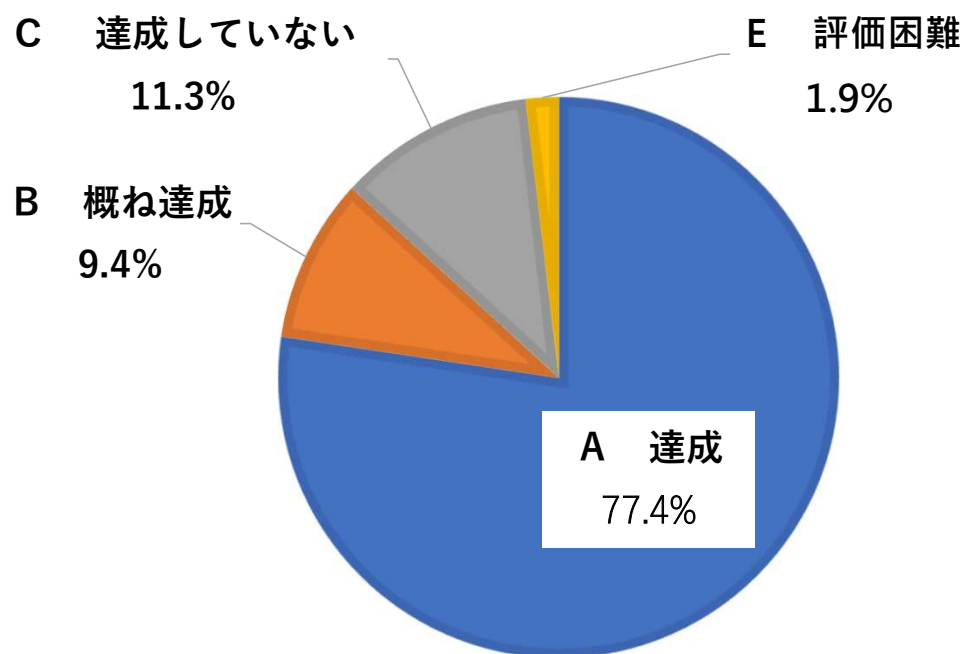
(2) 各基本方向・ライフステージにおける評価集計（詳細は、資料2-2参照）

基本方向	ライフステージ	活動指標（30事業） ※ライフステージの重複含む（延べ53事業）				計
		A	B	C	E 評価 困難	
《基本方向1》 生涯にわたる歯科疾患の予防及び口腔機能の維持・向上	妊娠期・乳幼児期	10		2		12
	学齢期	9	1			10
	成人期	7	2	2		11
	高齢期	12	2	2		16
《基本方向2》 障がい児者・要介護者等への歯科口腔保健の推進		2				2
《基本方向3》 歯科口腔保健を推進するための環境整備		1			1	2
計		41	5	6	1	53

※ 評価困難とした1事業は、災害時における避難所等での歯科医療及び口腔ケアを実施する事業であり、実績がないため、評価困難としている。

4 第2次宇都宮市歯科口腔保健基本計画の取組結果

(3) 令和6年度の取組結果まとめ



ライフステージの重複を含め**53事業**のうち、令和6年度の進捗目標に対して、
「**A：達成**」が**41事業**（77.4%）、
「**B：概ね達成**」が**5事業**（9.4%）、
「**C：達成していない**」が**6事業**（11.3%）だった。

53事業のうち、「達成」「概ね達成」を合わせると、**46事業（86.8%）**となり、**8割以上の事業が順調**

【主な事業評価】

「A：達成」事業のうち、

- ・妊娠期・乳幼児期における「妊産婦歯科健康診査」「3歳児健康診査」や、学齢期における「小中学校における歯科健診」「小学校における歯の健康教室」「中学校における歯科保健指導」などを着実に実施し、概ね順調な取組状況であった。

「C：達成していない」事業のうち、

- ・出前講座については、目標値を下回ったが、対面だけではなく、オンライン方式による講座も取り入れ、利用しやすい環境整備に努めた。

5 最終年度の取組状況のまとめ

- ・ 最終年度（令和6年度）の取組は、「第2次健康うつのみや21」・「第2次宇都宮市歯科口腔保健基本計画」いずれの計画においても、目標値を下回った事業が複数あったが、全体を通して、概ね順調な取組状況であった。

- ・ 現行計画の「健康うつのみやプラン（宇都宮市第3次健康増進計画・歯科口腔保健基本計画）」（260事業）では、無関心層を含むすべての市民が、自然に健康になれる環境づくりや、より若い世代から将来を見据えた「ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり」などに取り組むこととしている。

また、歯と口腔の健康が全身の健康状態に大きく影響することをより重視し「健康増進計画」に「歯科口腔保健基本計画」を包含した計画として、生活習慣病の関連分野と歯・口腔の健康分野の施策を一体的に推進することとしている。

- ・ 今後も引き続き、健康うつのみやプランに基づき、基本目標として掲げた「健康寿命の延伸」に向け、着実に各種事業の取組を推進していく。

【参考】令和7年度の主な取組

- ・ ライフコースアプローチを踏まえた出前講座
- ・ 歯・口腔の健康と全身疾患との関連についての動画制作・放映による普及啓発
- ・ 若い世代から健康に関する意識醸成を図るための周知啓発
- ・ より身近な場所での健康相談や健康講座の実施

など

【参考】「健康うつのみやプラン（宇都宮市第3次健康増進計画・第3次歯科口腔保健基本計画）」

「誰もが生涯にわたり健康で幸せに生活できるまちの実現」を基本理念とし、「健康寿命の延伸」に向け、市民の健康づくりに関する施策を総合的に推進していく。（計画期間：令和7～17年度の11か年）

【概念図】

